

34 小川工業高等学校(全日制)

設置学科
(コース)

機械科、建築科、土木科、設備工業科、情報電子科

1 スクール・ミッション(社会的役割)



校訓「誠実」「剛健」「礼節」のもと、宇城地域にある県内唯一の設備工業科を含む工業系学科の高校として、環境保全や防災、危機管理の視点を持ち、産業界に貢献できる専門的な知識・技術を身に付けるとともに、豊かな人間性を持ち、社会人として自立したリーダーシップを発揮できる人材を育成します。

そのため、地域社会が抱える課題に気づき、身に付けた知識・技術をもとに課題解決できる力を育みます。また、専門的な学びを深めるインターンシップ等の拡充を図ることで、学習活動と実社会のつながりに気づき、学びに向かう力や豊かな人間性を高める教育の実践を目指します。

今後は、最先端産業教育設備やICTを活用し、社会で求められる実践力を培うため、外部人材を活用した魅力あふれる教育活動や企業での実習機会を増やすなど、ものづくりを通じた人づくりの教育に取り組みながら、各科の特性を生かしたキャリア教育の充実を図ります。

2 スクール・ポリシー(3つの方針をお伝えするモン)



グラデュエーション・ポリシー(卒業までに、こんな資質・能力を育むモン)

- (1) 産業界に貢献できる人材として必要な知識・技術をもった人材を育成します。
- (2) 地域社会が抱える課題や問題に気づき、身に付けた知識・技術をもとに試行錯誤の中で考え、判断し、互いに意見を交換しながら課題解決に向けて適切に方向付けすることができる力を育成します。
- (3) インターンシップや資格取得、部活動、地域貢献等の諸活動により計画性や社会性、マナー等を身に付けながら、学校での学びと実社会の繋がりに気づき、学びに向かう力や人間性等を向上させようとする力を育成します。

カリキュラム・ポリシー(高校生活は、こんな学びを行うモン)

- (1) 確かな学力の育成のため、分かる授業や興味・関心を高める授業を行い、学習意欲を喚起します。
- (2) 産業界に貢献できる人材の育成のため、地域社会と協働して技術指導を行うとともに、身に付けた知識・技術をもとに課題解決に向けた取組(地域貢献活動)を実施します。
- (3) 進路実現のため、キャリア教育を充実させ、実践的な学びを深めるインターンシップを推進するとともに、地域産業を理解する取組を推進します。

アドミッション・ポリシー(高校では、こんな生徒を待ってるモン)

本校では、次のような生徒を募集します。

- (1) 工業科の専門教科に興味・関心をもって、本校の核となる生徒。
- (2) 目標が明確で、主体的に取り組む生徒。
- (3) 基本的生活習慣と基礎学力が身に付いている生徒。
- (4) 本校での活動を通して、将来、リーダーを目指し、本校の発展に貢献したいと思う生徒。
- (5) 本校で知識や技能、技術を身に付け、将来、社会に貢献したいと思う生徒。

